

<b>PTA活動紹介</b>		高P連受付番号	1-1
PTA(学校)名	愛知県立岡崎東高等学校	部門No.	1
活動テーマ	いざという時に備えよう！防災体験！		
キーワード	防災・減災		
開催日	令和5年9月8日(金)		
場所	岡崎東高等学校 生徒昇降口前		
時間	13:00~15:00		
参加者	PTA役員 13名 委員 21名 計34名		
趣旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各地で起こっている災害を他人事と思わず自分事と捉えてほしい。</li> <li>・防災体験を通して、災害やその備えについての意識を持てるようにする。</li> </ul>		
活動ポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起震車で震度6強から震度7を体感。</li> <li>・的あてゲームで水消火器に触れることで、いざという時に慌てずに使用できるようにする。</li> <li>・防災クイズは実際に震災が起きた時に正しい判断をできる知識がつくような内容にした。</li> </ul>		
主体委員会名・講師名等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡崎東高校PTA主催</li> <li>・岡崎東消防署(起震車貸与)</li> </ul>		

① 岡崎消防署にて起震車と水消火器を依頼。



② 水消火器、的の作製。

③ 防災クイズの作成。

※今年の高P連宮城大会にて学んだことや震災地にて学んだことを参考に作成しました。

④ チラシを作成して生徒たちへの呼びかけ。

**【当日の流れ】**

- ① 役員・委員全員でテントの設営、水消火器・クイズエリアの準備
- ② 生徒たちへの呼びかけ、起震車へ案内・体験 → 感想を聞く
- ③ 水消火器の使い方をレクチャーした後、的あてゲーム
- ④ 防災クイズ
- ⑤ 片付け



**【活動の様子】①起震車**



**《体験者の感想》**

小学生の時に一度乗ったことがあったが、改めて乗って地震の怖さを実感した。(3年男子)  
 揺れだしたら何かにつかまるのが精いっぱい、ほかのことはできなかった。(2年女子)  
 揺れだしたら、身体が勝手に椅子から飛び上がって・・・本当に起きたら怖い(1年男子)

**②防災クイズ**



夏に参加した高P連宮城大会での講習会や、実際に大震災に被災した荒浜小学校へ訪れた際に学んだことを活かしてクイズを制作しました。生徒たちも熱心に答えてくれました。



**③水消火器を使った消火訓練**

PTA役員から使い方のレクチャーを受け、的に向かって放水！ 実際に消火器を使ったことのある生徒はほとんどいなかったの、いざという時に慌てなくていいぞ！  
 ちなみにここで使った的は、役員が仕事の合間に作りました。



**④防災ボトル**



SNSで話題になった『防災ボトル』を展示。自宅で自分だけのオリジナルボトルが作れるように、レシピカードをプレゼントしました。

**⑤まとめ**

いつ来てもおかしくないと言われている大地震への関心を持ってもらえるように、春から話し合いをし準備を進めてきました。実際に体験することで意識の変化もあったように感じました。役員・委員共に積極的に声をかけ、沢山の生徒に体験してもらうことができ、PTA活動の遣り甲斐を感じることができました。

